

ディアスポラの政治空間と音楽実践

ドイツのクルド人におけるアイデンティティと文化行為

講師：武田 歩

■要旨：

過去半世紀、国家なき最大の民族と言われるクルド人は、現在のトルコ、イラン、イラク、シリアにまたがる歴史的居住地域から「トルコ人ガストアルバイター」、「クルド人難民」、あるいは留学生としてヨーロッパへの移住を経験してきた。約80万人と推定されるドイツのクルド人ディアスポラは、しかし出身国や政治組織、方言の相違により、アイデンティティを巡る政治を中心とした多層的トランスナショナル空間を構築している。本発表では、ホスト社会の多文化主義政策と移民のトランスナショナルな実践の交錯する空間において、音楽がアイデンティティの象徴として再構築され、遂行されるプロセスに焦点を当てる。また、ディアスポラ研究における音楽民族学(Musikethnologie)的アプローチの可能性についても議論したい。

■講師紹介：

ただあゆみ。京都大学文学部(哲学基礎系宗教学専修)卒業、一橋大学社会学研究科博士後期課程在籍中。専門は国際社会学、移民研究。ドイツにおけるクルド人ディアスポラを中心に、彼らのトランスナショナルな政治、社会、音楽活動の空間構築に関心がある。2009年10月から2011年9月までドイツ学術交流会(DAAD)奨学金を受け、フランクフルト大学に留学。ライフヒストリー(Biographie)研究と平行してフィールドワークに従事。翻訳及び解説として『レイラ・ザーナークルド人女性国会議員の闘い』新泉社(2005年、中川喜与志らとの共訳)など。

日時：2011年12月8日(木) 17:00 ~ 19:00

会場：大阪大学大学院人間科学研究科東館1階106講義室(参加無料)

東館は万博外周道路側の別館です。大阪大学大学院人間科学研究科(吹田キャンパス)への交通アクセスは <http://www.hus.osaka-u.ac.jp> をご参照ください。

お問い合わせ先：

大阪大学大学院人間科学研究科内 グローバル COE 事務局

TEL:06-6879-4046

e-mail: gcoejimu@hus.osaka-u.ac.jp

